

(別紙2-1)

令和3年4月27日

二本松市議会議長 様

会派名 市政会  
代表者名 安齋政保

### 視察・研修報告書

当会派において、下記により視察（研修）を（に）実施（参加）しましたので報告いたします。

記

1 期間 令和3年4月7日(水)～ 月 日( )

2 参加者 ① 安齋政保 ② 小野利美  
③ 熊田義春 ④ \_\_\_\_\_  
⑤ \_\_\_\_\_ ⑥ \_\_\_\_\_

3 視察（開催）地及び視察（研修）内容

別紙のとおり



視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 市 政 会  
氏 名 安 齋 政 保

- 月 日 令和3年 4月 7日 (~ 日)
- 場 所 福島県二本松市戸沢字熊ノ久保地内
- 内 容 安達地方における農林業系廃棄物等の減容化処理

○ 視察・研修の感想

施設周辺の環境等は良く管理されている。  
令和3年11月事業完了を予定されていたが、令和3年2月13日の地震による故障により、一時停止、修繕が行なわれ、約1ヶ月遅れの事業再開。  
また、焼却物が、ゴミ質の悪化、劣化、虫等の被害により焼却に時間がかかって、助燃材として、ヤシガラを混ぜながらの焼却している状況、全面的に終わるのは、むずかしいと感じた。

○ 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

常に感心を持つこと、視察することにより事業の実情や環境問題を、知ることができ、理解を得ることの大切を感じた。  
事業者へ対しても注意喚起と市民の安全、安心への再認識がはかられたと思う。

視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 市政会  
氏 名 小野利美

○ 月 日 令和3年4月7日 (～ 日)

○ 場 所 本松市伊波郷ノ久保地内(減容化処理施設)

○ 内 容 伊波郷地方における、農林業系廃棄物等の減容化処理

○ 視察・研修の感想

安全安心を第一に取り組み、稼働してこの施設により、伊波郷地方の風評被害等の払拭ができて復興が進んでいるものと感じました。

○ 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

施設別の活用をどの様にすれば、良いかの課題等をどの様に考えか等を模索したい。(伊波郷域の所管ではあるか)

視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 市 政 会  
氏 名 熊 田 義 春

- 月 日 令和3年 4月 7日 (~ 半日)
- 場 所 二本松市戸沢字熊久保地内
- 内 容 安達地方における農林業系廃棄物等の減容化処理
- 視察・研修の感想

廃棄物処理フロントとく①前処理 ②焼却処理 ③排ガス処理 ④煙突  
⑤灰処理 ⑥排水処理と連続運転式(24時間)で1日120tの量が処理  
されている。運営期間については、令和1年6月1日から令和3年11月30日の予定で、  
作業日数目標が914日と本日と676日であるということです。ただ今年2月  
13日の地震が原因で1ヶ月作業中止となり、また、焼えにくくなって  
いる物も多く、火打を850以上に保つのが大変であるとのことでした。

- 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

安達地方から廃棄物がなくなり、良い意味で復興に向かっている。  
なんだか空気がきれいになっているように感じられた。  
1日でも早く作業が終了されるように市民と共に見守りたいと思います。